

大島振興と架橋 を考える懇談会

大島架橋が、離島である大島と本土とを結ぶことにより、大島のみならず気仙沼地域の社会環境に大きな影響をもたらすことが予想されます。その影響は、対象者の立場や職業、居住地など、置かれてる状況によって様々です。

架橋によって期待されるメリットを最大限に引き出し、危惧されることを最小限にとどめるためには、行政、地域住民、地元経済界等が個々の役割と責任を明確にした上で、連携を図っていく必要があります。その連携の場が、「大島振興と架橋を考える会」です。

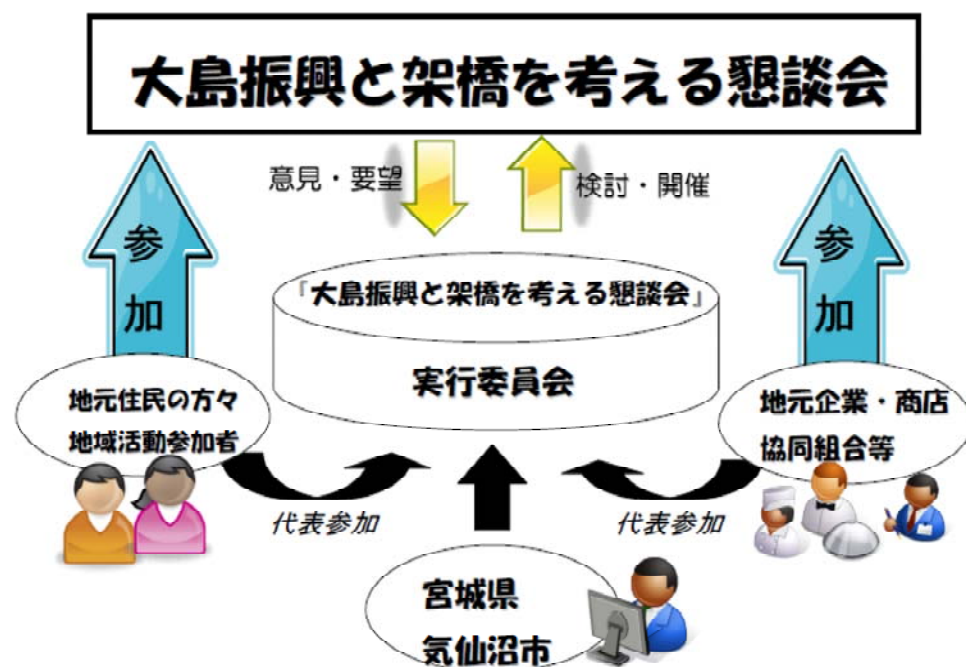
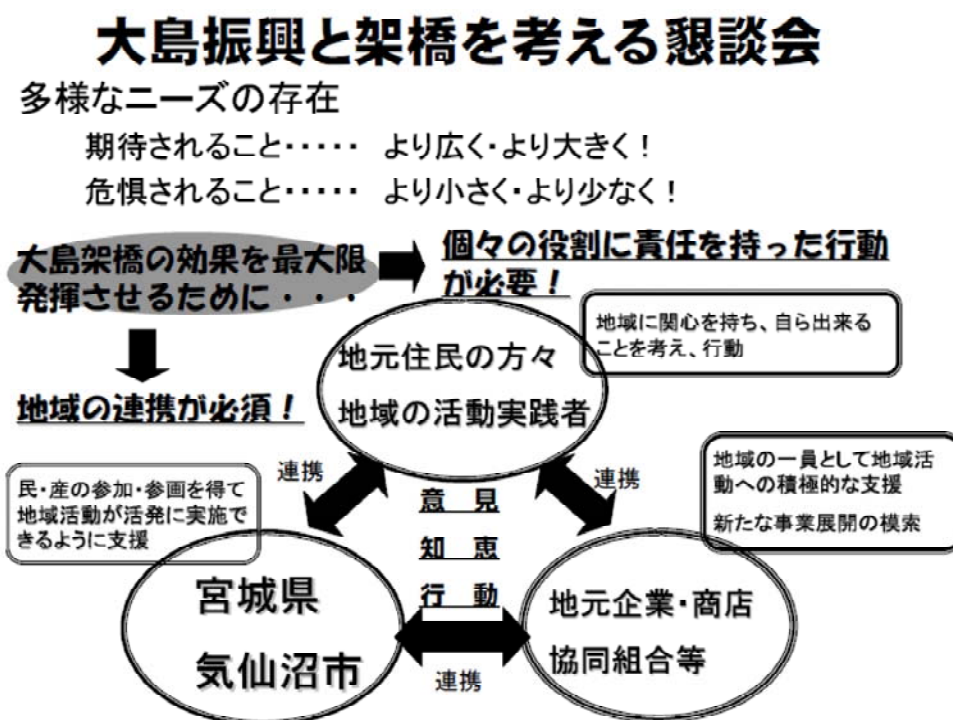
懇談会の進め方

懇談会は、「住民」「行政」「産業」の代表者により構成される「実行委員会」が運営し、懇談会等で皆さまから広くいただいた意見も実行委員会では整理・検討を行います。

懇談会は年に複数回開催することを予定しており、当面、平成20～21年度の2ヶ年間を予定しています。

なお、懇談会の開催に先立ち、地域の意見や要望、不安に思うことなどを把握するため、アンケートを実施します。

地域の皆様におかれましては、アンケートへのご協力、懇談会へのご理解と積極的な参加をお願いします。



大島架橋についての「お問合せ」は こちらまで

宮城県気仙沼土木事務所 道路建設班

〒988-0034 宮城県気仙沼市朝日町1番1号

TEL.0226-24-2546(直通) E-mail:ksdbk@pref.miyagi.jp

気仙沼市 建設部 三陸道・大島架橋・唐桑最短道促進課

〒988-8501 宮城県気仙沼市八日町一丁目1番1号

TEL.0226-22-6600(内線567) E-mail:project@city.kesennuma.lg.jp

宮城県・気仙沼市

大島かけはし

平成20年3月17日発行

(創刊号)

「大島かけはし」は、地域住民の皆様へ大島架橋事業に関する情報をお伝えするものです。

大島架橋事業は、現在、調査・測量・設計の準備を進めています。

～ 大島架橋事業説明会を開催しました ～

当日は、約370名という大勢の地域住民の皆様のご参加をいただき、短い時間ではありましたが、多くの貴重なご意見をいただきました。

記

日時 平成20年2月24日(日)

場所 (1)大島会場 大島公民館(午前9時30分から午前11時まで)
参加人数：約250名
(2)気仙沼会場 気仙沼中央公民館(午後2時から午後3時まで)
参加人数：約120名

内容 大島架橋事業説明
1) 大島架橋事業概要について
2) 大島振興と架橋を考える懇談会について

意見交換(主な意見)

- ・今日は大島地区にとって記念の日となった。感謝する。
- ・島民の高齢化が進んでおり、一年でも早くお願いしたい。
- ・明るいお話を頂き感無量である。早期に国への補助採択要望をしてほしい。
- ・できるだけ早く橋のタイプを示してほしい。
→技術的にしっかり検討して参ります。
- ・大島架橋に名前をつけてはどうか。住民の意識の度合いも変わると思う。
→懇談会の参考にさせていただきます。
- ・本土側アクセス道路と三陸道や唐桑最短道との関係はどうなるか。
→将来の三陸道や架橋後の交通量等の状況を勘案しながら検討します。
- ・島内における駐車場を検討してほしい。
→懇談会で検討させていただきます。
- ・懇談会で検討される架橋のデメリットや道路財源問題による計画中止はあるのか。
→デメリットがあるからやめるといふことにはなりません。また、地域にとって必要な橋と考えておりますので、着実に前へ進めていきたいと思ひます。



主催者挨拶(河端気仙沼地方振興事務所長)

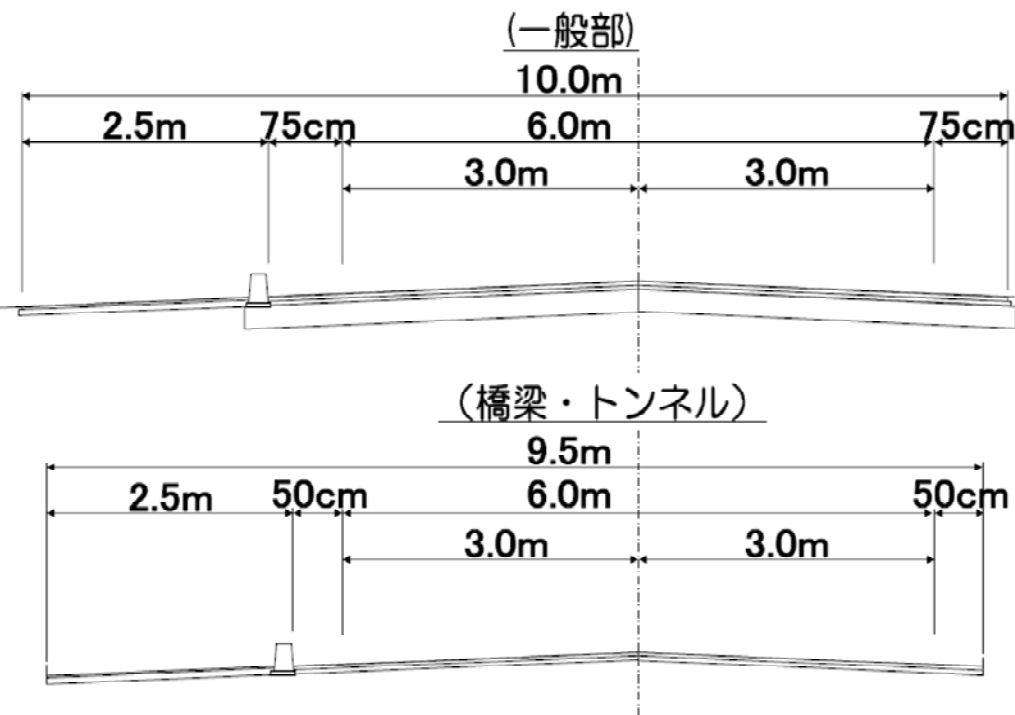


意見交換(大島会場)

大島架橋ルート全体図



標準横断図



大島架橋計画について

大島架橋ルートについては、浪板地区から現在の県道を利用して小々汐地区に至り、その先、鶴ヶ浦地区で300mの海峡をまたいで、大島磯草地区で再び県道へ接続するルートを選定しました。（「大島架橋ルート全体図」参照）

浪板地区から鶴ヶ浦地区までの現道利用区間約3,800mにおいては、平成10年度から待避所の設置工事を実施してきましたが、将来の大島架橋開通に伴う交通量の増加には、まだ十分であるとは言えません。このため、今後も引き続き、幅員の狭い部分や見通しの悪い部分の改善を進めてまいります。

鶴ヶ浦地区から大島磯草地区の約2,500m区間については新たに道路を整備します。この道路新設区間のほぼ中央部、本土と大島の海峡部に橋長約400mの大島架橋を建設し、平成30年度の完成を目指します。

事業の実施に当たりましては、皆さまのご理解とご協力をお願いします。

道路新設区間 計画平面図

